

## 施設（園）の概要

本調査票の記入日： 令和 2 年 6 月 10 日

設置・運営主体	社会福祉法人 さくら会		
設置主体	社会福祉法人 さくら会		
経営主体	社会福祉法人 さくら会 那覇市立幼保連携認定こども園		
施設（園）名	神原こども園	種別	認定こども園
所在地	〒 900-022 那覇市樋川2丁目7番1号		
電話	098-833-2613	FAX	098-833-2618
Email	<a href="mailto:kamihara716@aurora.ocn.ne.jp">kamihara716@aurora.ocn.ne.jp</a>	URL	<a href="https://kamihara-kodomoen.com/">https://kamihara-kodomoen.com/</a>
施設長氏名	上原 悦子		
調査対応担当者	上原・高山・島尻・譜久里（所属、職名：園長・副園長・主幹・保育教諭）		
利用定員	90名	開設年	平成 30 年 4 月 1 日
開園時間	7:30~18:30（延長保育18:30~19:30）		

## 【職員の状況に関する事項】

## ① 職員体制（専門職については、追加・修正して入力して下さい）

	園長	主幹・教頭 ・副園長	保育教諭	保育士	調理員
常勤	1名	2名	5名	名	2名
非常勤	名	名	1名	名	名
	栄養士	看護師、保健師	嘱託医	用務員	事務員
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	2名	2名	1名

常勤職員数 10名非常勤職員数 4名（常勤換算 2名）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

非常勤職員数	4人	（常勤換算	2人）
うち	保育教諭・保育士	（ 1 ）人	（常勤換算 0.5人）
	保健師・看護師	（ ）人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	（ ）人	（常勤換算 人）
	その他（	3）人	（常勤換算 1.5人）

前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1名	非常勤： 2名
	退職	常勤： 1名	非常勤： 1名
常勤職員（うち保育教諭・保育士・保健師・看護師）の平均年齢		40.9 歳	（ 40 歳）

② 前年度職員の研修実施・派遣状況 参加人数：延べ 67 名

研修名称・主催者等：沖縄県こども福祉部子育て支援課（認定こども園初任者研修）  
 こどもみらい課（発達支援保育研修会）、こども教育保育課（こども園保育教諭研修会）  
 那覇市教育委員会（保幼小合同研修会）、こども教育保育課（2年目研修会）  
 こども教育保育課（主幹保育教諭研修会）、日保協沖縄支部（キャリアアップ研修会）  
 こども教育保育課（園長研修会）

③ 期待する職員像（職員に求めている人材像や役割）

- ・子ども一人一人を大切にし、共に行動する教諭
- ・常に研鑽に努め、保育の工夫、改善に努める
- ・情熱を持ち、責任感の強い教諭

【教育・保育の内容に関する事項】

① 理念・基本方針

教育・保育理念  
 『生き生きとした たくましい子どもをめざして』  
 基本方針  
 ・集団生活の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成する。  
 ・保護者からも信頼され、地域に愛されるこども園を目指す。

② 実施している事業

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育（ヶ月から）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
延長保育	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	月額2500 円／ 1回300円
休日保育	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
障害児保育	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
一時保育	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
放課後児童健全育成事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
地域子育て支援センター	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
アレルギー等対応給食	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
その他（事業名： ）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／

（注）実施の有無についてチェックマークを付し、月額保育料以外に利用料が必要な場合は利用料を記載する。自主事業も含む。

【定員及び現在の利用者の状況】

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり平均児童数	1クラスあたり平均保育教諭・保育士数
0歳児					
1歳児					
2歳児					
3歳児					
4歳児	30	12	1		2
5歳児	60	30	1		2
計	90	42	2	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育教諭等については常勤換算で計算。障害児保育等については、空欄にクラス名を記入して記載して下さい。

【施設の状況】

(1) 建物面積 (認定こども園分)	516 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	5.7 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	550 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	6.1 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1 はい <input checked="" type="checkbox"/> 2 いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1 はい <input checked="" type="checkbox"/> 2 いいえ
(4) 建築(含大改築)年	18年 (平成14年)	

教育・保育スペースの状況（保育室以外の教育・保育ができるスペース）

遊戯室 戸外園庭

【苦情対応】

窓口設置  あり  なし  
 第三者委員の設置  あり  なし

【サービスの提供内容に関する特色】

① 健康管理

- ・毎月の身体測定
- ・尿検査(年2回)
- ・ぎょう虫検査(年1回)
- ・内科・歯科・視力検診(年2回)
- ・戸外遊びでの体力増強
- ・室温・換気に注意を払う
- ・手洗いの励行
- ・室温調整(エアコン)

② 食事

- ・自園調理 アレルギー食の調理(配膳や食器を分ける等配慮を行う)
- ・行事や郷土料理、旬の食材を使ったメニューを栄養バランスを考慮し栄養士が指導を行う
- ・栽培や収穫などを調理し食べ物への興味関心を広げる

③ 地域との交流

商店街・消防署・地域イベントに参加、 地域の保育園・小学校・中学校との交流

④ 施設の公開・見学

・ホームページや「ふれあい保育」等の情報をもとに見学者に丁寧な説明を行い保育体験を進めていく。

⑤ ボランティアの受入

・前年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）（ 0 ）名

神原小学校・中学校の職場体験や家庭科の授業等で子ども達とふれあい、その後ボランティア活動をしたい学生に声掛けを行っている。ボランティア希望は「誓約書」「ボランティア活動の確認書」を提出してもらう。

⑥ 実習生の受け入れ

・前年度における実習生の受け入れ数（実数）（ 6 ）名

実習前の見学やオリエンテーション等で詳しく説明を行いスムーズに実習に入れるよう促していく。保護者へは実習生を受け入れている事をポスター等で知らせる。

【料金】（月額保育料及び併設事業以外の保護者負担額）

内容	保護者会費	( 1,000 円/月)
内容	教材費（個人用）	( 3,970 円/年1回)
内容	主食費（3歳児クラス以上）	( 200 円/月)

【施設からのコメント】（受審にあたって、事前に評価機関・調査者に理解して欲しいこと等）

那覇市こども政策課やこども教育・保育課等の指導の下、公私連携認定こども園を平成30年より開設、社会福祉法人さくら会の特色ある保育も取り入れ教育・保育を実施しています。（伝承遊び等）神原小学校との連携も神原幼稚園の時と同様に行う事ができ、小学校の行事等にも参加を行っています。（1学期、2学期始業式・終了式・運動会等）就学に向けデイリープログラムの時間等も小学校に合わせ「朝の会」スタートを8:15開始を行っています。その後、動の遊び（外遊び）、静の遊び（室内遊び）と好きな遊びを見つけ思い思いに活動がしやすいように環境への配慮を工夫しています。又、給食の配膳や給食時間は就学に向け小学校の環境に近づけるよう、後期は「接続期カリキュラム」を指導計画に考慮し行っています。1号認定児が14時までの保育の為「帰りの会」を行い降園。その後は午前中の遊び（続きの遊び等）おやつ時間まで自分で遊びを見つけ主体的に楽しんでいます。又、就学前の5歳児クラスは校長先生とのふれあいや1年生の授業を見学したり、5年生の絵本の読み聞かせ、図書館見学を行うなど、就学に向け意識付けを行っています。その為、園児の主体性を重視しながらもクラス全体で決まった時間を過ごせなければなりません。こども園でのこのような進め方を理解して頂きたいと思っております。